

おいしさを
いつもあなたのもとへ
Since 1886

伊藤忠食品株式会社

証券コード：2692

Top Message

トップメッセージ

当期の経営環境について

株主の皆様には、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃は温かいご支援を賜り、誠にありがとうございます。当社第91期(平成20年10月1日から平成21年9月30日まで)の、事業の概況等についてご報告申し上げます。

当期のわが国経済は、世界同時不況の影響から依然企業業績は低迷し、雇用環境が悪化するなど厳しい経営環境が続いております。食品流通業界では、雇用・所得減少の不安から消費者の節約志向・生活防衛意識は一層高まり、企業の業態を超えた価格競争は激しさを増すなど厳しい状況で推移しております。

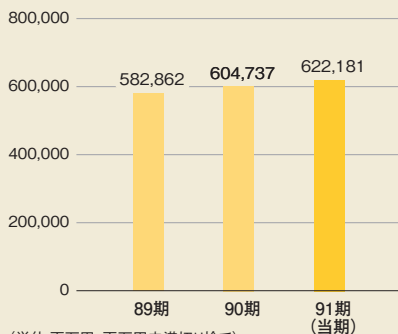
当期の概況について

このような状況下、当社グループは中核事業であるスーパー、コンビニエンスストアなど組織小売業との取引深耕を進めるとともに、消費者のライフスタイル支援分野、eコ

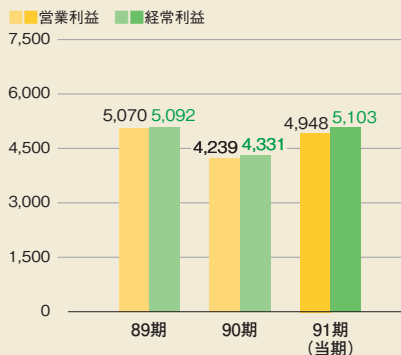
マース分野などへの取組み、ビジネスプロセスの改善・再構築による生産性の向上などを進め、企業力の強化に努めております。

当期の連結業績はスーパー、コンビニエンスストアなどの組織小売業との取引関係強化により売上高は前期比較2.9%(174億43百万円)増加の6,221億81百万円となりました。営業利益は、主要取引先との取引強化・改善による売上総利益の増加や新設センターの収益増加などが販売費及び一般管理費の増加を上回ったことにより、前期比較16.7%(7億9百万円)増加の49億48百万円となりました。経常利益は、営業利益の増加により、前期比較17.8%(7億72百万円)増加の51億3百万円となりました。当期純利益は、投資有価証券の売却益および評価損、上場株式評価損の一部が税務上損金として認められたことなどによる法人税等の減少により、前期比較93.0%(17億27百万円)増加の35億84百万円となりました。

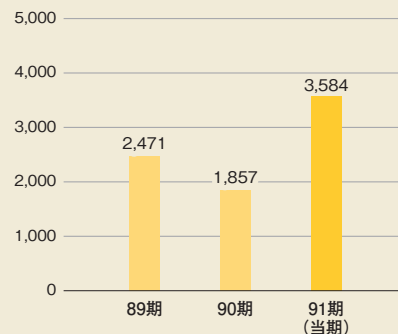
売上高



営業利益/経常利益



当期純利益



次期の見通しについて

わが国の経済は、一部景気が持ち直し方向になりつつも本格的な回復には至らず、引き続き企業業績の低迷と、雇用環境の悪化により厳しい経営環境が続くものと思われます。

食品流通業界でも、雇用・所得動向の不安感を背景に依然個人消費は低迷し、ますます企業間競争が激化する、厳しい環境で推移するものと思われます。

このような状況下、当社グループは中核事業であるスーパー、コンビニエンスストアなどとの取引深耕を一層進めると同時に、新機能の開拓による新たな付加価値の構築と物流コストの抑制、業務コストの削減による収益の確保と拡大のできる経営体質の確立に努める所存です。次期の見通しにつきましては、売上高は前期比較1.3%減少の6,140億円を予定しております。利益面では、営業利益54億70百万円、経常利益60億円、当期純利益32億60百万円を見込んでおります。



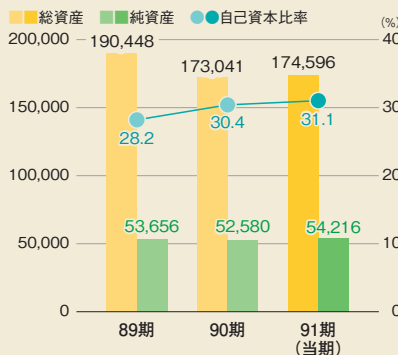
代表取締役
社長執行役員

瀧口 泰三

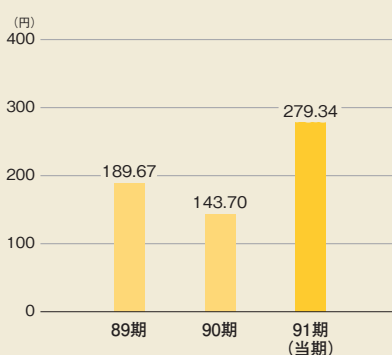
次期の業績予想

売上高	6,140億円	(前期比較 1.3%減)
営業利益	54億70百万円	(前期比較 10.5%増)
経常利益	60億円	(前期比較 17.6%増)
当期純利益	32億60百万円	(前期比較 9.1%減)

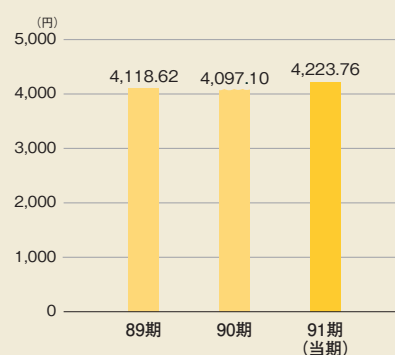
● 総資産／純資産／自己資本比率 ●



● 1株当たり当期純利益 ●



● 1株当たり純資産 ●



贈り物の新たな形 ～動画で伝える感謝の気持ち～



当社は、「Qu-mo（キューモ）」を本年10月からメモリアル・パーソナルギフト市場の新たな付加価値サービスとして、百貨店、スーパー、コンビニエンスストアや結婚式場、大型雑貨店などに提案を開始しております。
普段の生活では伝えにくい素直な気持ち。キューモではそんな素直な気持ちを、動画を通して伝えます。

サービス内容

QRコードを使用したオリジナル動画を商品と一緒に贈りするサービスです。

贈り主様

QRコードの印刷された参照用カードを商品と共に贈ります。

受取人様

- 1 携帯電話で贈りたい動画を撮影します。
- 2 携帯電話で動画登録用QRコードを読み取ります。
- 3 自動的にメールが立ち上がるので、撮影した動画を添付して、送信します。
- 4 動画参照用カードをギフトに封入します。

登録用カード



プラス

参照用カード



- 1 携帯電話でQRコードを読み取ります。
- 2 Qu-moのサイトにアクセスします。
- 3 動画を参照します。
- 4 お礼の動画を返信することもできます。

カードは対になっており、真ん中で切り離すことができます。

さまざまなシーンに対応



結婚式



出産



誕生日



母の日



敬老の日



七五三



お中元/お歳暮



バレンタインデー

外食ブランドの市販化ビジネス 有名店のあの味を再現

当社では昨年秋から知名度の高い外食店や料飲店、老舗名店などの人気メニューを冷凍食品や加工食品（レトルト食品等）として、そのお店のブランドで商品化しています。

現在市販している商品は、洋食の『たいめいけん』（ポークカレー、ハヤシビーフ）、函館の『五島軒』（ケーキ、ハンバーグ等）、東京・自由が丘の『TOKYO SWEETS FACTORY（東京スイーツファクトリー）』（奥沢ロール、塩フロマージュロール）、東京・表参道のイタリアン『オフィチーナ・ディ・エンリコ』（レトルトパスタソース、ケーキ、おせち等）、カレーチェーン『CoCo壱番屋』（カレー鍋セット）などを扱っています。



T O P I C S

注目サイト「みんなのプロジェクト」 「みんなのお弁当広場」がオープン

みんなの声を活かした新商品開発プロジェクトをはじめ、既存商品やサービスの改善、自分で発掘したモノやアイデアの商品化を目指す会議室など、「食」のコミュニケーション広場です。

また、サイト内には本年5月から「みんなのお弁当広場」がオープンし、既にたくさんのお弁当が登録されています。検索条件からの新しいお弁当の発見や、人気お弁当ランキングなど便利で楽しい機能も充実。「みんなのプロジェクト」と合わせてアクセスしてください。

トップページから
「みんなのお弁当広場」
をクリック！



♥登録はこちら ➡ <http://minproject.jp/>

みんなのプロジェクト

検索

連結決算の概要

■ 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当期	前期
	平成21年9月30日現在	平成20年9月30日現在
● 資産の部		
流動資産	121,091	119,891
固定資産	53,505	53,150
有形固定資産	27,371	23,576
無形固定資産	955	759
投資その他の資産	25,178	28,815
資産合計	174,596	173,041
● 負債の部		
流動負債	117,282	117,472
固定負債	3,097	2,988
負債合計	120,379	120,460
● 純資産の部		
株主資本	53,227	50,441
資本金	4,923	4,923
資本剰余金	7,163	7,163
利益剰余金	41,732	38,966
自己株式	△ 591	△ 611
評価・換算差額等	987	2,120
その他有価証券評価差額金	987	2,121
繰延ヘッジ損益	—	△ 0
新株予約権	1	18
純資産合計	54,216	52,580
負債純資産合計	174,596	173,041

※百万円未満は切り捨てて表示しております。

■ 連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当期	前期
	平成20年10月1日から 平成21年9月30日まで	平成19年10月1日から 平成20年9月30日まで
売上高	622,181	604,737
売上原価	557,911	544,300
売上総利益	64,269	60,437
販売費及び一般管理費	59,320	56,197
営業利益	4,948	4,239
営業外収益	1,038	1,071
営業外費用	883	980
経常利益	5,103	4,331
特別利益	1,249	322
特別損失	716	263
税金等調整前当期純利益	5,637	4,390
法人税、住民税及び事業税	1,966	2,271
法人税等調整額	85	261
当期純利益	3,584	1,857

※百万円未満は切り捨てて表示しております。

■ 連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度(平成20年10月1日から平成21年9月30日まで)

(単位：百万円)

	株主資本				株主資本 合計	評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式		その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計		
平成20年9月30日残高	4,923	7,163	38,966	△ 611	50,441	2,121	△ 0	2,120	18	52,580
連結会計年度中の変動額										
剰余金の配当	—	—	△ 770	—	△ 770	—	—	—	—	△ 770
当期純利益	—	—	3,584	—	3,584	—	—	—	—	3,584
自己株式の取得	—	—	—	△ 0	△ 0	—	—	—	—	△ 0
自己株式の処分	—	0	—	20	21	—	—	—	—	21
連結範囲変更に伴う剰余金の振替額	—	—	△ 48	—	△ 48	—	—	—	—	△ 48
株主資本以外の項目の連結会計 年度中の変動額(純額)	—	—	—	—	—	△ 1,134	0	△ 1,133	△ 17	△ 1,150
連結会計年度中の変動額合計	—	0	2,765	20	2,786	△ 1,134	0	△ 1,133	△ 17	1,635
平成21年9月30日残高	4,923	7,163	41,732	△ 591	53,227	987	—	987	1	54,216

※百万円未満は切り捨てて表示しております。

● 売上高

スーパー、コンビニエンスストアなどの組織小売業との取引関係強化により売上高は前期比較2.9%（174億43百万円）増加の6,221億81百万円となりました。

● 営業利益

営業利益は、主要取引先との取引強化・改善による売上総利益の増加や新設センターの収益増加などが販売費及び一般管理費の増加を上回ったことにより、前期比較16.7%（7億9百万円）増加の49億48百万円となりました。

● 経常利益

経常利益は、営業利益の増加により、前期比較17.8%（7億72百万円）増加の51億3百万円となりました。

● 当期純利益

当期純利益は、投資有価証券の売却益および評価損、上場株式評価損の一部が税務上損金として認められたことなどによる法人税等の減少により、前期比較93.0%（17億27百万円）増加の35億84百万円となりました。

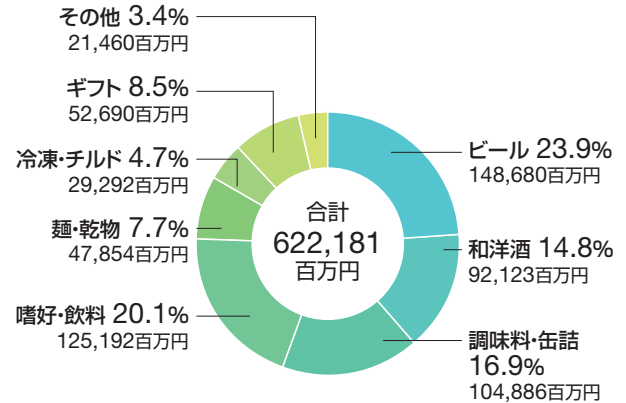
■ 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	当期	前期
	平成20年10月1日から 平成21年9月30日まで	平成19年10月1日から 平成20年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,734	△ 4,292
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,729	△ 2,813
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 852	△ 1,375
現金及び現金同等物の増減額	151	△ 8,481
現金及び現金同等物の期首残高	19,238	27,720
現金及び現金同等物の期末残高	19,390	19,238

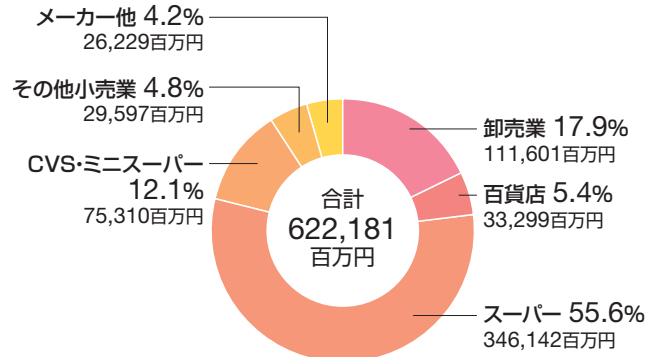
※百万円未満は切り捨てて表示しております。

■ 商品分類別売上高構成比



(注)「ビール」には、発泡酒、ビール風アルコール飲料(第3のビール)の売上高を含んでおります。

■ 業態別売上高構成比



■ 貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当期	前期
	平成21年9月30日現在	平成20年9月30日現在
● 資産の部		
流動資産	120,071	118,592
固定資産	53,361	51,678
資産合計	173,433	170,270
● 負債の部		
流動負債	116,411	115,411
固定負債	2,672	2,294
負債合計	119,084	117,706
● 純資産の部		
株主資本	53,324	50,385
資本金	4,923	4,923
資本剰余金	7,162	7,161
利益剰余金	41,822	38,904
自己株式	△ 583	△ 603
評価・換算差額等	1,022	2,159
その他有価証券評価差額金	1,022	2,159
新株予約権	1	18
純資産合計	54,348	52,564
負債純資産合計	173,433	170,270

※百万円未満は切り捨てて表示しております。

■ 損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当期	前期
	平成20年10月1日から 平成21年9月30日まで	平成19年10月1日から 平成20年9月30日まで
売上高	610,457	591,950
売上原価	548,988	534,436
売上総利益	61,468	57,513
販売費及び一般管理費	56,831	53,200
営業利益	4,636	4,312
営業外収益	1,128	1,167
営業外費用	369	443
経常利益	5,395	5,036
特別利益	1,747	259
特別損失	1,477	1,139
税引前当期純利益	5,665	4,156
法人税、住民税及び事業税	1,881	2,122
法人税等調整額	95	732
当期純利益	3,688	1,301

※百万円未満は切り捨てて表示しております。

■ 株主資本等変動計算書 当事業年度(平成20年10月1日から平成21年9月30日まで)

(単位：百万円)

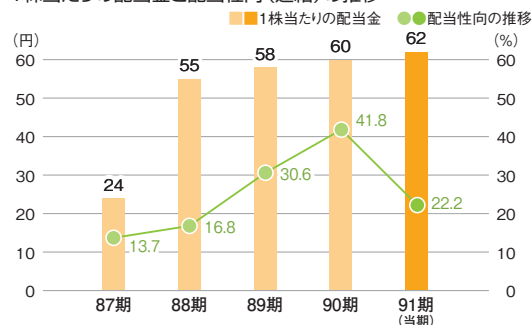
	株主資本											評価・換算 差額等	新株 予約権	純資産 合計
	資本金	資本剰余金			利益 準備金	利益剰余金			自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金			
		資本 準備金	その他 資本 剰余金	資本 剰余金 合計		その他利益剰余金						利益 剰余金 合計		
						固定資産 圧縮積立金	別途 積立金	繰越利益 剰余金						
平成20年9月30日残高	4,923	7,161	0	7,161	1,230	188	35,700	1,784	38,904	△603	50,385	2,159	18	52,564
事業年度中の変動額														
別途積立金の積立	—	—	—	—	—	—	500	△ 500	—	—	—	—	—	—
固定資産圧縮積立金の取崩	—	—	—	—	—	△ 10	—	10	—	—	—	—	—	—
剰余金の配当	—	—	—	—	—	—	—	△ 770	△ 770	—	△ 770	—	—	△ 770
当期純利益	—	—	—	—	—	—	—	3,688	3,688	—	3,688	—	—	3,688
自己株式の取得	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△ 0	△ 0	—	—	△ 0
自己株式の処分	—	—	0	0	—	—	—	—	—	20	21	—	—	21
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△ 1,136	△ 17	△ 1,154	
事業年度中の変動額合計	—	—	0	0	—	△ 10	500	2,429	2,918	20	2,939	△ 1,136	△ 17	1,784
平成21年9月30日残高	4,923	7,161	0	7,162	1,230	177	36,200	4,214	41,822	△ 583	53,324	1,022	1	54,348

※百万円未満は切り捨てて表示しております。

利益分配に関する基本方針

当社グループは株主の皆様への利益還元を最重要政策と認識し、収益力の向上と財務体質の強化を図りながら、株主の皆様への利益配分拡大に努力することを基本方針としております。当期の年間配当金につきましては、上記の方針ならびに当連結会計年度の業績を鑑み、1株につき前期比較2円増配の62円とし、期末配当金は中間配当金30円を差引き1株当たり32円とさせていただきます。これにより配当性向は22.2%となりました。内部留保金の使途につきましては、財務体質の強化ならびに営業力強化のため新たな卸売業のビジネスモデル確立への投資とシステム開発などの資金需要に備える所存であります。また、次期の配当金につきましては1株につき2円増配の64円を予定しております。

1株当たりの配当金と配当性向（連結）の推移



CSRの取り組み

エコカーの導入推進



社では環境問題への具体的な対応の1つとして営業車のエコカー導入を推進しております。地球温暖化ガス排出を少しでも抑制するため、エコカーでの営業を開始しております。さらにエコカーの導入により、社員間での環境への意識も高まりつつあります。

またエコカー導入の副次的な効果として、コスト面でのガソリン費用の削減も期待できます。



「社会との融和、社会への感謝を忘れず」



社は社会貢献活動の一環として、2002年より日本盲人社会福祉施設協議会に盲導犬育成用としての寄付を行っております。また、近年NPO法人「国連WFP協会」の学校給食プログラムに賛同し寄付活動を継続して行っております。学校給食プログラムは開発途上国の学校での給食や家庭に持ち帰る食糧を提供しており、通学の動機付けや子供の就学率と学習能力を高める成果を上げています。



会社概要

(平成21年9月30日現在)

商号 伊藤忠食品株式会社
創業年月日 明治19年2月11日(1886年2月11日)
設立年月日 大正7年11月29日(1918年11月29日)
資本金 4,923,464,500円
従業員数 連結1,062名 個別783名
事業内容 酒類・食品の卸売およびそれに伴う商品の保管、運送ならびに各種商品の情報提供、商品流通に関するマーチャンダイジング等を主とした事業活動を展開。

本店所在地 大阪市中央区城見2-2-22

大阪本社

〒540-8522 大阪市中央区城見2-2-22

電話(06)6947-9811

東京本社

〒103-8320 東京都中央区日本橋室町3-3-9

電話(03)3270-7620

インターネットホームページ <http://www.itochu-shokuhin.com/>

役員 (平成21年12月18日(取締役会終了時)より下記の新体制となりました。)

代表取締役 会長執行役員	太田 徹	常勤監査役	長谷 茂
		監査役(非常勤)	増岡 研介
代表取締役 社長執行役員	濱口 泰三	監査役(非常勤)	藤山 二郎
		監査役(非常勤)	石田 達也
取締役 専務執行役員	岩城 彰	常務執行役員	黒田 恭章
取締役 専務執行役員	足立 誠	執行役員	山崎 義雄
取締役 専務執行役員	栗山 勝之	執行役員	勝山 元春
		執行役員	大釜 賢一
取締役 専務執行役員	佐藤 進	執行役員	小嶋 一郎
		執行役員	小池 俊一
取締役(非常勤)	松本 耕一	執行役員	阿部 淳一

子会社・関連会社 (平成21年9月30日現在)

卸売業

- (株)静岡メイカン ●(株)中部メイカン
- カネトミ商事(株) ●(株)スハラ食品

小売業

- (株)宝来商店

物流管理・運送業

- 新日本流通サービス(株) ●(株)東名配送センター
- ジャパン・カーゴ(株)

サービス業

- ISCビジネスサポート(株) ●(株)アイ・エム・シー
- (株)カジタク

●連結子会社 ●非連結子会社 ●関連会社

Corporate Profile

沿革

1886年 2月 武田長兵衛商店より洋酒食料部門を譲受け、洋酒食料品雑貨の直輸出入商および卸問屋業の松下善四郎商店を創業。



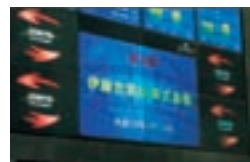
1918年11月 松下善四郎商店を改組して(株)松下商店(本社：大阪市)を設立。

1971年 3月 (株)鈴木洋酒店(本社：東京都)を合併し、商号を松下鈴木(株)に変更。

1982年10月 伊藤忠商事(株)と資本・業務提携。

1996年10月 (株)メイカン(本社：名古屋市)と合併し、商号を伊藤忠食品(株)に変更。

2001年 3月 東京証券取引所市場第一部に上場。



2006年 2月 創業120周年。
中期経営計画「NEXT10 Innovative Solution Company」策定。

株式の状況

(平成21年9月30日現在)

Stock Information

株主メモ

Stockholder memo

発行可能株式総数 40,000,000株
発行済株式の総数 13,032,690株
株主数 9,662名(前期末比1,376名増)

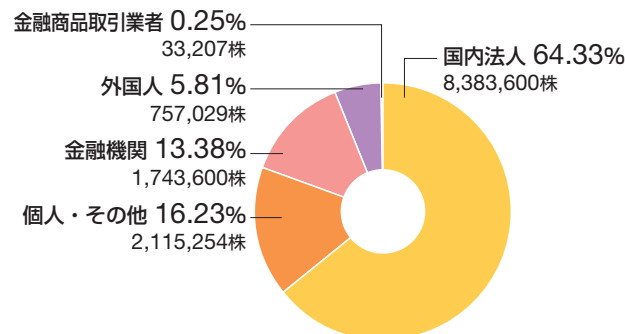
大株主

株主名	所有株式数(株)	所有株式数比率(%)
伊藤忠商事(株)	6,219,316	47.72
日本トラスティ・サービス信託銀行(株) (住友信託銀行再信託分・アサヒビル(株)退職給付信託口)	690,000	5.29
アサヒビル(株)	421,500	3.23
(株)日本アクセス	400,000	3.07
味の素(株)	339,129	2.60
松下 善四郎	302,000	2.32
みずほ信託銀行(株)退職給付信託みずほ銀行口 再信託受託者資産管理サービス信託銀行(株)	236,835	1.82
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー 505019	182,200	1.40
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口)	170,700	1.31
日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口)	159,000	1.22

(注)1 上記のほか、自己株式が194,607株あります。

- 日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(住友信託銀行再信託分・アサヒビル(株)退職給付信託口)の所有株式は、アサヒビル(株)が所有していた当社株式を住友信託銀行(株)に信託したものが、日本トラスティ・サービス信託銀行(株)に再信託されたもので、議決権はアサヒビル(株)に留保されております。
- みずほ信託銀行(株)退職給付信託みずほ銀行口再信託受託者資産管理サービス信託銀行(株)の所有株式は、(株)みずほ銀行が所有していた当社株式をみずほ信託銀行(株)に信託したものが、資産管理サービス信託銀行(株)に再信託されたもので、議決権は(株)みずほ銀行に留保されております。

所有者別株式分布状況



事業年度 毎年10月1日から翌年9月30日まで

定時株主総会 毎年12月

基準日 定時株主総会 9月30日
期末配当金 9月30日
中間配当金 3月31日

株主名簿管理人 〒105-8574 東京都港区芝三丁目33番1号
中央三井信託銀行株式会社

郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
中央三井信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) 電話 0120-78-2031(フリーダイヤル)
取次事務は中央三井信託銀行株式会社の全国各支店ならびに日本証券代行株式会社の本店および全国各支店で行っております。

公告方法 電子公告の方法により行います。ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
* 公告掲載の当社ホームページアドレス
<http://www.itochu-shokuhin.com/>

単元株式数 100株

証券コード 2692

- 住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。
- 未払配当金の支払いについて
株主名簿管理人である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。
- 上場株式配当等の支払いに関する通知書について
租税特別措置法の平成20年改正(平成20年4月30日法律第23号)により、平成21年1月以降にお支払いする配当金について株主様あてに配当金額や源泉徴収税額等を記載した「支払通知書」を送付することが義務づけられました。
配当金領収証にてお受取りの株主様は年末または翌年初に「支払通知書」を送付いたしますのでご覧ください。口座振込を指定されている株主様は配当金支払いの際送付している「配当金計算書」が「支払通知書」となります。なお、両書類は確定申告を行う際その添付資料としてご使用いただくことができます。
- 株主様のご住所・お名前に使用する文字に関してのご案内
株券電子化実施に伴い、株主様のご住所・お名前の文字に、株式会社証券保管振替機構(ほふり)が振替制度で指定していない漢字等が含まれている場合は、その全部または一部をほふりが指定した文字またはカタカナに変換して、株主名簿にご登録いたしております。このため、株主様にご送付する通知物の宛先が、ほふりが指定した文字に置換えられる場合がありますので、ご了承ください。株主様のご住所・お名前として登録されている文字については、お取引の証券会社等にお問い合わせください。

ISC 伊藤忠食品株式会社

お問い合わせ

■ 大阪本社

〒540- 8522 大阪市中央区城見 2- 2- 22

電話 (06)6947- 9811

■ 東京本社

〒103- 8320 東京都中央区日本橋室町 3- 3- 9

電話 (03)3270- 7620

■ インターネットホームページURL

<http://www.itochu-shokuhin.com/>



本報告書は、環境保全のため、
大豆油インクで印刷しています。